

## 2019 年度「世界青年の船」事業概要

現在、グローバル化が進展する中で、あらゆる分野で国境を越えた協力・調整・交渉が不可欠となっており、国際社会・地域社会等でグローバル化対応を牽引・指導する次世代リーダーが必要となっている。

「世界青年の船」事業は世界各地から集まり多様なバックグラウンドを持った外国青年とのディスカッションや文化交流、参加青年主体のワークショップ等を通して、異文化対応力、コミュニケーション力、リーダーシップ、マネジメント力の向上を図ることにより、国際化の進展する各分野でリーダーシップを発揮して社会貢献を行うことができる青年を育成するとともに、国境を越えた強い人的ネットワークの構築を図ることを目的として実施する。

2019 年度事業では、オリンピック・パラリンピック競技大会を目前に控えた機会をとらえ「レガシー」を研修の題材とし、東京大会以前の開催諸国等から青年を招へいすることにより、研修内容の充実と青年同士の関係強化を併せて目指すものとする。

### ＜事業の概要＞

（注）本概要は 2019 年度政府予算案に基づく 2019 年 1 月時点の予定であり、訪問国及び日程は、今後変更することがある。

### 1 本体プログラム

#### （1）訪問国

メキシコ ほか

#### （2）日程

- ・2020 年 1 月 12 日（日）から 14 日（火）までの 3 日間（陸上研修①）
- ・2020 年 1 月 15 日（水）から 2 月 17 日（月）までの 3 4 日間（船上研修）
- ・2020 年 2 月 18 日（火）から 20 日（木）の 3 日間（陸上研修②）

#### （3）参加青年

日本参加青年約 120 人及び外国参加青年約 120 人が参加する。

#### （4）参加国

英国、ブラジル連邦共和国、フランス共和国、メキシコ合衆国、ニュージーランド、スリランカ民主社会主義共和国、ペルー共和国、バーレーン王国、エジプト・アラブ共和国、ケニア共和国及び日本

#### （5）船内における活動

いくつかのコーステーマに分かれて行う「コース・ディスカッション」や各種セミナー、各国事情を紹介し合う「ナショナル・プレゼンテーション」、その他の多国間交流活動等を行う。

#### （6）日本及び訪問国における活動

地元青年等との交流を行うとともに、関連施設の訪問等を行う。

#### （7）共通語

本事業における共通語は、英語とする。

### 2 研修

青年海外派遣の効果を最大限に高めるため、日本参加青年に対して以下の研修を実施する（東京都内で合宿形式により実施）。

#### （1）事前研修

##### ア 時期及び期間

2019 年 9 月 20 日（金）から 25 日（水）までの 6 日間（5 泊 6 日）

##### イ 研修目的

事業の趣旨、内容、訪問国等についての理解を深め、必要な諸準備を行うとともに、参加青年としての心構え及び訪問国における活動の基本を習得し、併せて出航前研修までの自主研修期間の準備と目標を明確にする。

#### （2）出航前研修

##### ア 時期及び期間

2020 年 1 月 11 日（土）、12 日（日）の 2 日間

##### イ 研修目的

船内及び訪問国における諸活動の準備、その他事業遂行上必要な諸準備を行う。

#### （3）帰国後研修